

2 消防機関との連携 — 救急要請（119番通報）のしかたとポイント —

ポイント：下記の症状が一つでもあれば、エピペン®を使用し救急車を要請する。

【消化器症状】

- 繰り返しはき続ける
- 持続する強い（がまんできない）おなかの痛み

【呼吸器の症状】

- のどや胸が締め付けられる
- 声がかすれる
- 犬が吠えるような咳
- 持続する強い咳き込み
- ゼーゼーする呼吸
- 息がしにくい

【全身の症状】

- 唇や爪が青白い
- 脈を触れにくい・不規則
- 意識がもうろうとしている
- ぐったりしている
- 尿や便をもらす

消防署

通報者

消防119番、火事ですか、救急ですか。

救急です。

場所はどこですか。（住所）

〇〇市、〇〇町、〇丁目〇番 〇〇学校です。

どうされましたか。

食物アレルギーのある児童が給食後アナフィラキシーショックを起こしました。

患者さんは何歳ですか。（年齢）

10歳で5年生です。

男の子ですか。女の子ですか。（性別）

男子です。

意識はありますか。（意識の有無）

意識ははっきりしています。

どんな症状がありますか。（症状）

強い腹痛を訴えてぐったりしています。内服薬を服用し、エピペン®を使用しました。

かかりつけの病院はありますか。（かかりつけ医の有無）

〇〇病院です。食物アレルギーで消防署に届け出をしている児童です。

すぐに出動します。あなたの名前と電話番号を教えてください。

名前は〇〇です。
電話番号は〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇です。

ポイント：緊急時の持ち物

- ・ 学校生活管理指導表
- ・ 緊急対応記録票
- ・ エピペン®

ポイント：立たせたり歩かせたりせず安静を保ち、その場で救急車を待つ。

ポイント：その後の状況確認や、応急処置の指示のため折り返し電話があることがあるので、通報時に伝えた連絡先の電話は、常につながるようにしておく。